Press Release
【報道関係各位】

マクロミル、世界 90 以上の国と地域に対応した「グローバル AI インタビュー」を提供開始

先端 AI と専門スタッフの伴走体制で、多国間調査のスピードと品質を両立

2026 年 11 月 18 日
株式会社マクロミル

株式会社マクロミル（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：佐々木徹 以下、当社）は、先端 AI 技術で世界的に AI インタビューを展開する Listen Labs（リッスンラボ）に、90 以上の国と地域をカバーする当社のグローバルパネルネットワークを連携させた「グローバル AI インタビュー」の提供を開始します。

本サービスは、従来は数カ月を要していた多国間のインタビューを、分析・要約まで最短数日で実施します。言語・場所・時間の制約を越え、現地生活者の声を迅速に収集・可視化することで、企業のグローバルマーケティングにおける的確な意思決定を支援します。



■ 背景

グローバル展開を推進する企業にとって、現地生活者の「生の声」や意識データの収集は不可欠です。モデレーターが対面で行う従来の定性調査は、生活者のインサイトを深く掘り下げられる重要な手法である一方、グローバル調査においては言語・場所・時間の制約が大きく、実施ハードルの高さから活用機会や調査対象が限られる側面がありました。

＜従来のグローバル定性調査における主な課題＞

1. 現地特有の生活文脈の把握と、初期仮説・調査設計の難しさ

宗教、文化、生活習慣等の違いから、現地の生活実態や価値観が見えにくく、リサーチで「何を確認すべきか」「何を聞くべきか」といった仮説立てが困難で、初期段階の調査設計が難航する課題がありました。

2. グローバル調査に伴う期間・コストの負担と、多国間調査の難易度の高さ

単一国での調査であっても、通訳・翻訳の手配や現地モデレーターの調整、委託費や渡航費等によりリードタイムとコストを要します。さらに、複数の国・地域を同時に比較する「多国間調査」では、言語の壁による発言内容の翻訳・要約や、国をまたいだ横断的な比較分析にも多大な工数を要し、運用の難易度が極めて高くなります。

3. セルフ型 AI ツールにおけるデータ品質の不安定さ

期間やコストを抑えられるセルフ型の AI インタビューツールも登場しています。しかし、専門的な調査設計が利用者に委ねられることに加え、翻訳の精度不足や不適切な回答のチェックが難しく、データの信頼性にばらつきが生じて確信を持った意思決定がしづらいという課題があります。

■ 当社の「グローバル AI インタビュー」サービスの特長

本サービスは、世界基準の AI 顧客理解プラットフォーム「Listen Labs」の先端技術と、世界 90 以上の国と地域をカバーするマクロミルのパネルネットワーク、そしてリサーチ専門スタッフによる伴走体制を融合させたグローバル定性リサーチソリューションです。従来のグローバル調査のハードルを解消し、スピードと品質を両立させた多国間調査を可能にします。

1. 世界 90 以上の国と地域をカバーする多国間調査

多言語 AI 翻訳により、日本語のみの操作で世界 90 以上の国と地域でインタビューが可能です。時差や渡航、通訳・現地モデレーターの手配不要で、単一国調査に加え、複数国への同時インタビューが実現します。

2. 現地生活者の「生の声」をスピーディーに収集

時間・場所・実施人数の制約を最小化。数百名規模の現地生活者の声を最短数日で収集可能です。

3. 専門スタッフによる伴走体制

当社のリサーチャーが伴走し、初期仮説の策定から調査設計をサポート。さらに、実査運用から納品までグローバルリサーチ専任スタッフが一貫して対応し、翻訳や回答データの品質管理を担います。

4. Listen Labs の AI ダッシュボードによる、多国間の比較分析・自動レポート

各国の回答データが日本語で自動かつ即時に整理・可視化され、国ごとの共通点の洗い出しや比較が可能です。



■ **サービスサイト「Listen Labs×マクロミルパネル　AI インタビュー」**
https://www.macromill.com/service/offline-research/ai-interview/

■ **今後の展望**

当社は、国内はもとよりグローバル調査においても、AX/DX を推進しています。今後も、AI 技術と当社のパネルネットワーク、そして創業以来培ってきたマーケティングリサーチの知見を掛け合わせ、国内外のマーケティングにおいて意思決定の精度向上につながる最適なソリューションを提供してまいります。

マクロミルは、顧客企業のリサーチ課題に留まらず、より上流からマーケティング課題全体の解決を支援するため、「総合マーケティング支援企業」へと事業モデルの変革を進めています。今後も、当社が保有する消費者パネルから得られる様々なデータを活用した革新的なサービスを提供し、マーケティングビジネス領域全体にイノベーションを拡げることを目指します。

以上

■ **株式会社マクロミルについて**

マクロミルは「Build your Data Culture」をビジョンに掲げ、創業以来培ってきたデータネイティブな発想を活かし、お客様のビジネスに成功をもたらす Data Culture 構築の原動力となることを目指しています。世界 90 以上の国と地域で 1.3 億人、日本国内では 3,600 万人に及ぶ業界トップクラスの規模と品質を誇るパネルネットワークを強みに、リサーチをはじめとする多様なデータから生活者の深いインサイトを導き出し、マーケティング課題に対する最適なソリューションを提供します。

【株式会社マクロミル　会社概要】

代表者	：代表取締役社長 CEO　佐々木徹
本社	：東京都港区港南 2-16-1　品川イーストワンタワー　11F
創業	：2000 年 1 月 31 日
事業内容	：マーケティングリサーチおよびデジタル・マーケティング・ソリューションの提供
URL	：https://www.macromill.com

－ 本件に関するお問い合わせ先 －
株式会社マクロミル　広報・ブランドマネジメント部　有吉・神前
TEL：03-6716-0707　MAIL：press@macromill.com
URL: https://www.macromill.com